

太陽光発電を活用した海水殺菌方法

<p>概要 ・品質 ・性能</p>	<p>養殖貝類の死滅や貝毒発生の原因となる植物プランクトンを死滅除去し無毒化するために、現場の海水を電気分解して低濃度の次亜塩素酸ソーダを発生させ殺菌するとともに、洋上に設置した太陽光発電装置で、発生した電力を海中に垂らしたロープに織り込んだチタン電極、ステンレス電極に継続して通電し、電気ショックにより死滅させる方法。海泥中の養殖エビ類を死滅させる寄生虫ウイルスを死滅除去するのもチタン電極やステンレス電極に加え、銅イオンを発生させるための銅電極を設け継続して通電することで可能。鉱石運搬船など長期間滞船する大型船舶の防食にも適用できる。価格は一式で400万円程度。</p>	<p>1、浮上パイ 11、養殖エビ類 2、海面 12、寄生虫、ウイルス 3、養殖貝類 13、銅イオン 4、植物プランクトン 14、銅電極 5、陽電極 15、池岸 6、陰電極 16、ロープ 7、太陽光発電装置 17、アンカー 8、定電流バッテリー 18、小型船舶 9、電線 19、ディーゼル発電機関 10、次亜塩素酸ソーダ 20、陸上電源 21、バッテリー</p>
<p>用途</p>	<p>① アコヤ貝、牡蠣、ホタテ貝などの貝類やクルマエビ、ブラックタイガーなどエビ類を養殖する海域の殺菌 ② 運搬船などの防食</p>	<p>技術形態 特許実施権供与 相手先 海運業、造船所、MTI 地域 国内・海外どちらでもよい 移転</p>
<p>実用化・情報</p>	<p>[試作・実験] 完了 [製造・販売実績] 無し [技術情報の提供] 技術資料、パンフレット、特許公報等 [情報提供者] 菱洋産業株式会社 代表取締役 田川 英生 [連絡先] りそな中小企業振興財団 TEL 03-3444-9541 FAX 03-3444-9546</p>	<p>特許番号：特許第3740562号 登録日：平成17年11月18日 特許権者：菱洋産業株式会社 発明者：田川 英生 発明の名称：海水殺菌方法 特許等</p>